

ブリュッセル, 2023年5月4日

AIの急速な出現に関する日本芸能従事者協会との連帯声明

親愛なる仲間たちへ

UNI グローバルユニオンと、そのメディア・芸術・芸能の部門で140以上の組合と50万人以上の労働者が加入しているUNI MEIを代表して、日本の仲間に連帯の意思を表明します。

昨今の日本におけるAI（人工知能）の進歩は目覚ましく、AIで制作されたコンテンツは急速に増加しています。AIは、世界的にムーブメントとして成功していますが、同時に労働者の強制退去と雇用の喪失をもたらし、メディア・文化芸術・芸能分野の持続可能性の脅威になります。しかも、こうした動きは芸能産業の成果の根幹である芸能従事者の権利が保護されることなく進められています。

AIの芸術・芸能分野への参入は、芸術・芸能従事者の著作権やその他の権利の十分な保護をとまなう必要があり、生計と仕事を守り、特にフリーランス労働者の不安定な状況に配慮する必要があります。

私たちは日本政府に、芸術・芸能業界で働くすべての人の権利を尊重し、AIの利用に対して人間中心設計の強固な措置と実施を規定するための、必要な法的保護を導入するよう強く求めます。

UNI MEIは、非常に脆弱な状況にある日本の芸術・芸能従事者を支持します。

連帯して



UNIメディア部会 担当局長
ヨハネス・ステューディンガー